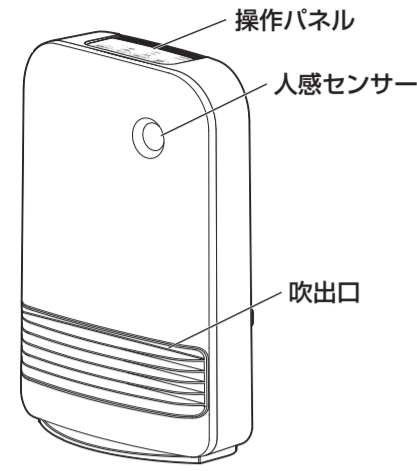


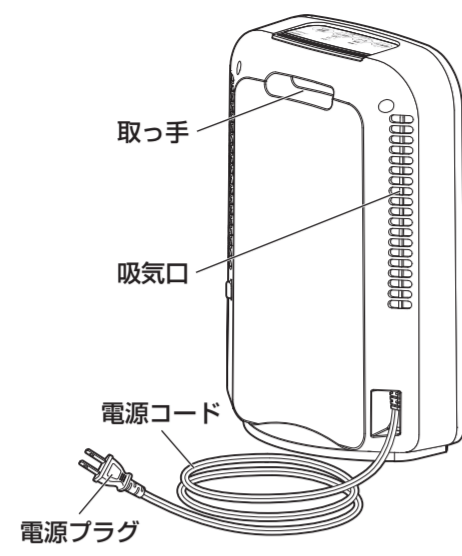


# 各部の名称

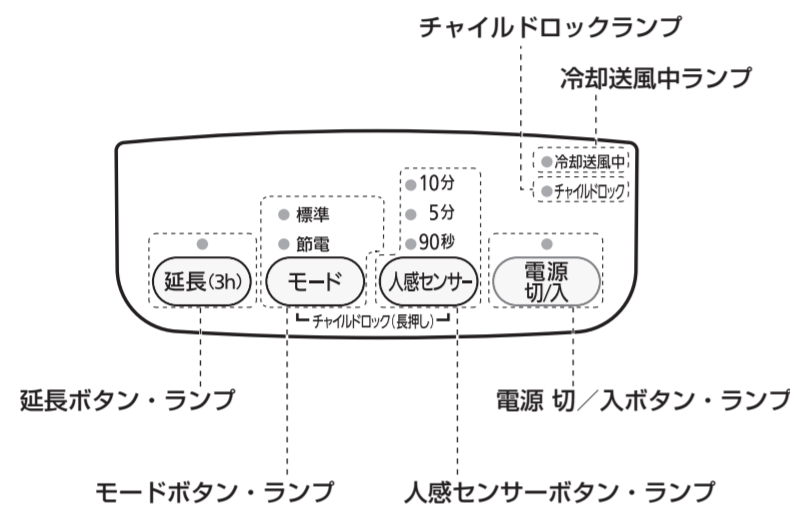
## ■ 正面



## ■ 背面



## ■ 操作パネル



# 使いかた つづき

## ■ 運転を停止するには

- 電源切/入ボタンを押すと、「ピーッ」と鳴って冷却送風ランプが点灯し一定時間冷却送風した後、運転を停止します。

点灯 → 冷却送風中



- 3時間経過すると、ブザーが鳴り一定時間冷却送風した後、運転を停止して電源が切れます。運転を延長したいときは、延長ボタンを押して延長してください。

**注意** ● 冷却送風中は、電源プラグを抜かないでください。

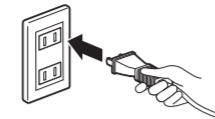
## ■ 安全装置が働いたときは

- 傾いたり、転倒したりすると、転倒時安全装置が働いて運転を停止します。転倒時安全装置(傾きセンサー)が働いて運転が停止したときは、水平で安定した場所に設置しなおしてください。
- 本体内部が一定の温度を超えると、過熱防止安全装置(温度センサー)が働いて運転を停止します。過熱防止安全装置(温度センサー)が働いて運転が停止したときは、吸気口と吹出口に問題がないことを確認し、吸気口にほこりがたまっている場合は取り除き、しばらくしてから電源を入れてください。
- 電源プラグ差し込み時に傾きセンサーまたは温度センサーが異常を検知した場合、安全装置が動き、操作を受け付けなくなります。故障の可能性があるので、修理専用コールにご相談ください。

**注意** ● 部屋から離れるときや就寝時は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 使いかた

## 1 電源プラグをコンセントに差し込む



## 2 電源切/入ボタンを押す



- 電源切/入ボタンを押すと、「ピーッ」と鳴ってランプが点灯し電源が入ります。
- 運転開始後3時間経過すると、ブザーが鳴り一定時間冷却送風した後、運転を停止して電源が切れます。

## 3 モードボタンを押して希望のモードを選ぶ

- モードボタンを押すたびに、「ピーッ」と鳴ってモードが切り替わります。

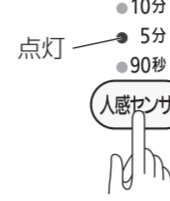


- 標準: 最大出力で部屋を暖めます。(1200W)
- 節電: 消費電力を抑えながら部屋を暖めます。(600W)

## ■ 人感センサー自動運転

人がいない間は自動的に運転を停止し、人の動きを検知している間だけ運転する省エネ運転ができます。

- 人感センサーボタンを押すたびに、「ピーッ」と鳴って以下のように切り替わります。



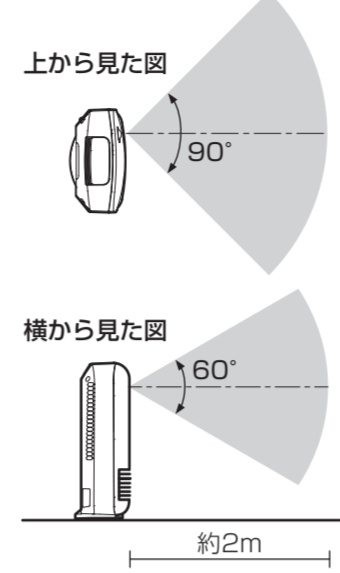
90秒 → 5分 → 10分  
消灯 (人感センサー解除)

- 90秒を選んだ場合、人感センサーが約90秒人を検知しないと人感センサーランプが点滅し、冷却送風ランプが点灯して一定時間冷却送風した後、運転を停止します。運転停止後、人を検知すると運転を再開します。

点灯 ● 冷却送風中

- 冷却送風は最短で10秒、最長で30秒冷却送風します。本体内部が35℃以下になると送風を停止します。

## 人感センサーの検知エリア



次のようなときは、検知しなかったり、反応が悪くなったりします。

- 冬季など、衣類を着込んで体温が外に発散されない場合
- センサーに向かって直進した場合

次のような場所では、作動しなかったり、誤動作することがあります。

- カーテンや植物など風でゆれるものの近く
- センサーやセンサーの検知エリアに直射日光が当たる場所
- 他の加湿器やエアコンなどの風が当たる場所

人以外のペットや熱を出す器具(他の暖房器具)などにも反応する場合があります。

人がいても、動きが小さかったり、じっとしているときには運転を停止します。

## ■ 延長ボタン

3時間経過すると、ブザーが鳴り一定時間冷却送風した後、運転を停止して電源が切れます。

- 電源が切れる5分前に延長(3h)ランプが点滅して、ブザーが鳴ります。延長したいときは、延長ボタンを押して運転を延長してください。(延長ボタンを押すとランプが消灯します。)



- 人感センサー自動運転中は、延長ボタンは無効になります。

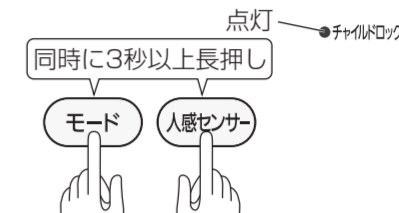
## ■ チャイルドロック

子どものいたすらによる事故などを防ぐためにチャイルドロックをかけることができます。

チャイルドロック中は電源切ボタンのみ操作できます。

### チャイルドロックをかけるには

- モードボタンと人感センサーボタンを同時に3秒以上長押しすると、「ピーッ」と鳴って、チャイルドロックランプが点灯してチャイルドロックがかかります。

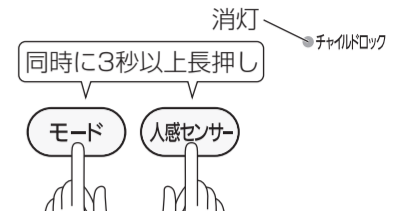


- 一旦運転を停止させると、チャイルドロックを解除しないと再度運転はできません。
- 停止中にチャイルドロックをかけることもできます。そのときは、運転を開始することはできません。

※電源プラグを抜いたとき、チャイルドロックも解除になり、初期状態に戻ります。

### チャイルドロックを解除するには

- モードボタンと人感センサーボタンを同時に3秒以上長押しすると、「ピーッ」と鳴って、チャイルドロックランプが消灯してすべての操作ができるようになります。



※冷却送風中はチャイルドロックを解除できません。

# お手入れ

**注意**

- お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- お手入れは1か月に1回程度行い、ほこりがたまらないようにしてください。
- 本体は、水をかけたり、水洗いしたりしないでください。

**本体**  
よくしぼったふきんで拭く  
※汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、洗剤分が残らないように、よく絞った布などで水拭きしてください。



- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

## エアフィルター

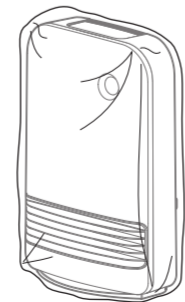
- ほこりをとりのぞく
- 吸気口の裏側にはエアフィルターが取り付けられています。掃除機などで吸気口からエアフィルターのほこりを吸い取ってください。



※エアフィルターが破損した場合は、アイリスコールへご連絡ください。

## 保管のしかた

- 長期間使用しないときは、ほこりがたまらないように箱かポリ袋に入れ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。



# 故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
電源が入らない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● チャイルドロックがかかっている	● モードボタンと人感センサーボタンを同時に3秒以上長押ししてチャイルドロックを解除してください。
電源が切れた(以下のランプが点滅している)	● 転倒時安全装置(傾きセンサー)が働いている	● 水平で安定した場所に設置しなおしてください。
電源が切れた(以下のランプが点滅している)	● 過熱防止安全装置(温度センサー)が働いた	● 電源切/入ボタンを押して電源を切ってください。吸気口にほこりがたまっている場合は取り除き、しばらくしてから再度電源を入れてください。
電源が切れた(以下のランプが点滅している)	● 内部異常を検知している	● 電源切/入ボタンを押して、電源を切ってから電源プラグを抜き、修理専用コールにご相談ください。
電源が切れた(すべてのランプが点滅している)	● 内部回路の故障を検知した	● 電源プラグを抜き、修理専用コールにご相談ください。
電源が切れた	● 運転中3時間経過した	● 切り忘れ防止機能が働いて電源が切れます。3時間以上継続して使用するとき、延長ボタンを押してください。
電源が切れた	● 人感センサーが何も検知せずに12時間経過した	● 安全装置が働いて電源が切れます。継続して使用する場合は、再度電源切/入ボタンを押して電源を入れてください。

電源が切れた(以下のランプが点滅している)	● 電源周波数の異常を検知した	● 電源切/入ボタンを押して電源を切ってください。電源プラグをコンセントに差しなおして、再度電源を入れてください。それでもなおらないときは、修理専用コールにご相談ください。
操作ボタンが作動しない	● 安全装置が働いた	● 故障の可能性があります。修理専用コールにご相談ください。
暖かにならない	● 使用している部屋が広すぎる	● 適用床面積以内の部屋で使用してください。
	● ドアや窓が開いている	● 暖房効率を上げるために、できるだけ部屋を密閉してください。
においがする	● エアフィルターにごみがたまっている	● 掃除機などで吸気口からエアフィルターのこみを吸い取ってください。
	● 初めて使用した	● 初めて使用するときに、においが出る場合がありますが、異常ではありません。使用に伴い、だんだんなくなります。
人感センサー自動運転中に、人がいないのに温風が出る	● 検知エリアに人がいない	● 人がいるところにセンサー(本体正面)を向けるようにしてください。
	● 人が静止しているので検知しない	● 手などを動かしてみてください。
	● センサーの前に障害物があるので動きを検知できない	● 障害物を取り除いてください。
	● センサーが汚れていると検知できない	● センサーの汚れを柔らかい布などで拭き取ってください。
人感センサー自動運転中に、人がいないのに温風が出る	● 周囲の温度が高いと、体温との差が少ないので検知できない	● 周囲との温度差が小さいと検知しにくいことがあります。故障ではありません。
	● 冬季など、衣類を着込んでいて体温が外に発散されないため、検知できない	
	● 検知エリアに、風で動く植物や洗濯物・暖房機器・直射日光の当たる場所・その他の熱源などがある	● 検知エリアから誤動作の原因を取り除くか、他の熱源のないところにセンサー(本体正面)を向けてください。

それでも解決できないときは  
お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。

**警告** ● 自分で分解・修理・改造しないでください。

**廃棄について**  
● 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。